

ストップ❌患者負担増

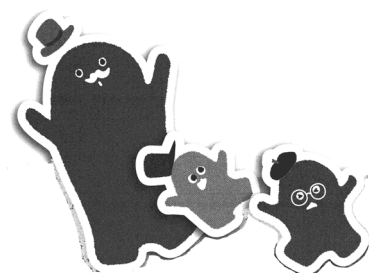
請願署名にご協力ください！

政府の新しい患者負担増計画では、現在の窓口 3 割負担に、定額負担を上積みすることや、入院時の食事代負担を増やすこと、漢方などを保険適応外にすることなどが狙われている。

協会・保団連は、国民医療の向上と、保険医療機関の経営を守る立場からこの計画に反対しており、「新たな患者負担をやめ、窓口負担大幅軽減を求める請願」に取り組むこととなった。10 月から年末までを第一次として来年 1 月末の国会に提出する予定となっている。

兵庫協会ではこの請願署名を県下で 5 万筆集めることを目標としており、会員医療機関に協力をお願いと署名用紙、返信用封筒を送付している。

まずは院長ご自身とご家族、職員の皆さまの署名からご返送いただきたい。患者署名の署名用紙は追加注文をいただければ無料でお届けする。解説リーフレットやチラシ、ハガキ署名付きポケットティッシュなどの宣伝グッズも用意しているので、こちらでも注文いただきたい。



すでに署名を集め、返信をいただいている医療機関もあるが、一筆でも多くの署名を集めるために、引き続きのご協力をお願いしたい。署名の追加注文、お問い合わせは協会事務局まで。

兵庫県医師会 殿
参議院議員 殿

新たな患者負担をやめ、窓口負担の大幅軽減を求める請願

請願署名

さらに増える患者さんの自己負担
政府は、医療費の窓口負担を1〜3割の定率負担に加えて、入院時の食事代の自己負担を増やす(1食260円から460円に)など、新たな患者負担を増やそうとしています。
保険のきかない医療が増えようとしています
政府は「保険のきかない医療(保険診療)」と「保険外の自由診療」を併用する「混合診療」をはじめ、保険のきかない医療を広げようとしています。
国民の医療を受ける権利を保障することは、憲法25条にもとづく国の責任です。
公的保険で誰もが必要な医療を受けられるよう、以下の事項の実現を求めます。

請願事項

❶ 患者負担をこれ以上増やさず、窓口負担を大幅に軽減してください。
❷ 保険のきかない医療を広げる計画をやめ、必要な医療は公的保険で保障してください。

お名前	ご住所

(国選/選挙区、区別)

兵庫県保険医協会

姫路市 2015 年度の障害者施策についての

予算要望懇談会のご案内

支部も協力する姫路障害者連絡協議会が、市の来年度の予算編成に向け、予算要望を提出しています。その回答と懇談を下記の通り開催します。多くの参加をお待ちしています。

日 時 11 月 13 日 (木) 9 時 3 0 分～

場 所 自治福社会館 5 階 第 5 会議室

主 催 姫路障害者連絡協議会



兵庫県保険医協会 姫路・西播支部ニュース

No.207 2014 年 10 月 25 日発行



発 行 兵庫県保険医協会姫路・西播支部 支部長 宗実琴子

連絡先 〒 650-0024 神戸市中央区海岸通 1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル 5F

兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1803 FAX/078-393-1802

医院経営研究会

職員を大切にし、より良い医院へ



職員との関わり方など、嶺山先生が分かりやすく解説した

支部は 9 月 13 日にじばさんびるで医院経営研究会を開催した。「職員を大切にする職場づくり」をテーマに嶺山洋子社会保険労務士が講演を行い、13 人が参加した。

嶺山先生は、トラブル回避やリスク管理のためには雇用契約がとても重要であることや、求められるコミュニケーションスキルなどについて解説を行った。参加した宮本美智子先生(佐用町・岡尾医院)の感想文を掲載する。

2面に続く

1 面よりー

患者さんに気持ちのいい接遇をするにあたって、院内環境の充実は大切なことであるとわかってはいても、院内の人間関係、労使関係に問題を抱えている医療機関は少なくないと思う。当院も職員の処遇で考えるところがあり、本研究会に参加させていただいた。

具体的にどういう事柄を踏まえて職員に接するか教えていただいて、とても参考になった。小規模な医院であってもトラブル回避の第一歩として契約書、就業規則の締結が必要なこと、従業員への指示は一方的な命令ではなく、質問して相手に答えを出させるコーチングが有効なこと、ヒヤリハットを提出することが問題解決能力を高めること、院内の人間関係の現状を知る上で職員に自分がされてうれしかったこと、辛かったことの匿名アンケートが有効なことなどを教えていただいた。さっそく活用させていただいている。

従業員を大切に作る職場で働くことによって、職員が患者さまや同僚を大切にするという、良い連鎖反応が起きることを期待する。

本研究会を企画、施行していただいた保険医協会、嶺山先生に感謝申し上げます。
【佐用郡 宮本 美智子】



自治体キャラバン訪問スケジュールが決定

支部も参加する西播社会保障推進協議会（西播社保協）が毎年秋に行っている自治体キャラバン（自治体訪問）の訪問スケジュールが決定した。11 月 5、10、12～13、17 日の 5 日かけて 5 市 6 町を訪問する。

自治体キャラバンは、県下の市町に社会保障改善を求める要望書を提出し、各自治体首長や職員と懇談を行うもの。昨年も全市町と懇談し、国保改善や子ども医療費助成拡大などの改善を求めた。

その成果として、姫路市も中学校卒業まで医療費無償化が前進するなど、大きな制度改善を得ている。多数のご参加をお願いしたい。

お問い合わせは 078-393-1803 まで

11 月 5 日	10 : 00 ~	たつの市
	14 : 30 ~	赤穂市
11 月 10 日	10 : 00 ~	福崎町
	13 : 00 ~	市川町
	15 : 00 ~	神河町
11 月 12 日	10 : 30 ~	姫路市
	13 : 00 ~	太子町
	15 : 30 ~	宍粟市
11 月 13 日	10 : 00 ~	相生市
	14 : 30 ~	上郡町
11 月 17 日	11 : 00 ~	佐用町

兵庫県保険医協会第 86 回評議員会のご案内 (臨時 (決算) 総会・第 37 回共済制度委員会)

11 月 16 日 (日) 13 時 00 分 ~ 兵庫県保険医協会会議室
・ 13 時 ~ 第 86 回評議員会 ・ 14 時 30 分 ~ 臨時 (決算) 総会

● 14 時 50 分 ~ 第 37 回共済制度委員会 「危険水域の日本経済、生保業界の生きる道 (仮)」

三井生命保険 (株) 営業推進統括本部 関西ブロック長 久慈 宏明 氏

● 16 時 00 分 ~ 特別講演・市民公開 会場：兵庫県農業会館 10 階 101・102 号室

" 法の番人 " 元内閣法制局長官が語る 「集団的自衛権が許されないわけ」

元内閣法制局長官 阪田 雅裕 氏

初心者のための保険請求事務講習会のご案内

これから保険請求事務を始める初心者の方や、保険診療の基礎を再学習されたい方を対象とした、初級保険請求事務講習会を開催します。保険診療の仕組みから、点数計算、レセプトの書き方など、保険請求事務の基礎を 2 日間のコースで講習します。下記要領で開催いたしますので、奮ってご参加ください。

日 時 11 月 29 日 (土) ・ 30 日 (日) 定員 70 人 (申込順)

会 場 姫路市民会館 4 階会議室

参加費 8,000 円 (テキスト・資料代、2 日目の昼食代を含む)

(姫路市総社本町 112 番地。JR・山陽「姫路駅」から北東へ徒歩 15 分。専用駐車場はありません。車でお越しの方は有料駐車場をご利用下さい)

プログラム

< 1 日目 > 午後 2 時 30 分 ~ 5 時 30 分

* 保険診療とは * 窓口業務 * 点数の解説 * 薬剤料の計算 など

< 2 日目 > 午前 10 時 ~ 午後 3 時

* 診療報酬請求の実務 * レセプト作成実習と解説 (外来分)

☆ 2 日間とも参加された方には「修了証」を発行します。

お申し込みは協会事務局まで TEL 078-393-1803

